

鵜沼郷土づくり推進会議 4月全体会 議事録

日時：2024年4月17日(水) 15:25～16:30

場所：鵜沼市民センター ホール

出席者：出席者数 23名（現委員数25名）

事務局：山口・小泉・松岡・鈴木・八代・阿部・北川

1 開会

議長未選出のため、山口市民センター長の司会により開会した。

2 議題

(1) 議長の選出について

山口市民センター長より、議長の選出は委員の互選によるとの説明があったのち、委員の間から推薦の声があり、一同これを了承。議長が選出された。

以下、議事進行は議長により行われた。

(2) 副議長、役員の選出について

議長より、副議長は委員の互選によるとの説明があったのち委員の間から推薦の声があり、一同これを了承。副議長が選出された。議長より、各委員会の委員長について、D委員会は新しくE委員にお願いしたいこと、A,B,C委員会については、事業の継続性に鑑み、昨年度と同じ委員長の継続をお願いしたいことの発言があり、一同了承。また、書記については新しく郷土づくり推進会議委員となったF委員、G委員にお願いしたいとの発言があり、一同了承。全ての役員が選出された。

(3) 鵜沼郷土づくり推進会議の予算等について（事務局説明）

小泉主幹より、A,B,C,D各委員会の令和6年度予算及び予算編成の流れについて説明があった。併せて、2024年度の会議日程等の説明があった。なお、鵜沼海岸まつりについては郷土づくり推進会議からの提案で始まったお祭りなので、多くの委員の参加、協力について要請があった。

(4) 各委員会について（紹介及び報告）

各委員会から以下の報告があった。

<A委員会（認知症等啓発事業）>

委員長より、認知症、マイノリティに関する啓蒙活動として、介護映画の上映、講演会、演奏会などを行ったとの報告があった。議長からA委員会の活動は市への広がりも見せているとの補足があった。

<B委員会（鵜沼の魅力発信事業）>

委員長より、鵜沼再発見に関するタウンミーティングに基づき、1. 町歩きを目的とするロゲイニング2024を計画していること、2. 鵜沼公民館の建て替えに関する話し

合いを計画していること、3. 鵜沼海岸祭りをを行い、参加者も多く市民間の交流がはかれたことの報告があった。

<C 委員会（子供の居場所づくり事業）>

委員長より、本年度は鵜沼元気塾のみとなること、毎週木曜日の16:00-17:30に小学校3年生から6年生の放課後の活動を支援していること、本年度は鵜沼地区の3小学校から合わせて24名の応募があったことの報告があった。

<D 委員会（歴史・文化継承事業）>

委員長より、最近では年1回のペースで展示会を行っている、引地川の歴史の展示、姉妹都市マイアミビーチの展示などを企画し、展示に対する関心も高まっている、津波などの天災に備え、資料のデジタル化などの整理、保管も行っている、などの報告があった。議長から、D委員会には新公民館を見据えた展示、資料の整理が必要であり、委員の方々の協力をお願いしたいとの補足があった。

なお、委員会への所属は次回決定するので、次回会議までに事務局に希望の委員会を報告する旨、議長から依頼があった。

(5) その他

特になし。

3 諸会議・イベントの予定

諸会議については、議題（2）において、小泉主幹より説明があった。イベントについては、B委員会より、議題（4）での発言に関連して、5月19日（日）開催予定のロゲイニング2024のチラシのコピーが配布された。

4 閉会

以上